

(記載例)直近1か月を令和3年1月とした場合

中小企業信用保険法第2条第5項
第4号の規定による認定申請書

※鉛筆や
消せるボールペン
の使用不可

(あて先)さいたま市長
6か月平均売上高

さいたま市内の事業所住所を記載
本店が市外の場合は両方記載

令和●年●月●日

6か月平均売上高の場合は記載
「6か月合計売上高」ではないので要注意

(申請者)
住 所 さいたま市浦和区常盤6-4-4
氏 名 ※自署でない場合は実印を押印してください。
株式会社●●
(名称及び代表者の氏名) ●●●●●●
電話番号 048-●●●●-●●●●



私は、新型コロナウイルス (注) の発生に起因して、下記のとおり
おりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基
きます。

自署の場合は押印不要。
自署でない場合は、実印を押印。

20%以上
小数点2位以下切捨て

- 1 事業開始年月日
2 (1) 売上高等
(イ) 最近1か月間の売上高等

平成●年●月●日

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

減少率 50.0% (実績)

A : 災害等の発生における最近1か月間の売上高等 500,000円
B : Aの期間に対応する前年又は前々年1か月間の売上高等 1,000,000円

- (ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100$$

減少率 80.0% (実績見込み)

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等 100,000円
D : Cの期間に対応する前年又は前々年の2か月間の売上高 2,000,000円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

※必ず記載してください

新型コロナウイルスの影響により、受注が減ったため

必ず記載

コロナの影響を受けるようになった時期より前の直近売上高
を記載
・令和2年2月からコロナの影響を受けている場合、
Bには令和2年1月、
Dには平成31年2～3月の売上高合計を記載
・令和2年3月からコロナの影響を受けている場合、
Bには令和2年1月、
Dには令和2年2月、平成31年3月の売上高合計を記載

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会に
 - ③ さいたま市長から認定を受けた後、本認定の有
- 定関連保証の申込みを行うことが必要です。

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(※) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

さいたま市長 清水 勇 人

(記載例)直近1か月を令和3年1月とした場合

認定権者記載欄	
<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: yellow;"> ※鉛筆や消せるボールペンの 使用不可 </div>	

様式第5-(イ)-④

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-④)

(あて先)さいたま市長
6か月平均売上高

(申請者)

さいたま市内の事業所住所を記載
本店が市外の場合は両方記載

令和●年●月●日

住所 さいたま市浦和区常盤6-4-4

氏名 ※自署でない場合は実印を押印してください。

6か月平均売上高の場合は記載
「6か月合計売上高」ではないの
で要注意

名称及び代表者の氏名 ●●●●●●

印

電話番号 048-●●●●-●●●●

自署の場合は押印不要。
自署でない場合は、実印
を押印。

私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、
新型コロナウイルス感染症 (注2)が生じているため、経営
おりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

(表) **必ず記載**

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名)を全て記載(当
該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も
売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B}$$

5%以上、小数点2位以下切捨て

50.0% (実績)

A: 申込み時点における最近1か月間の売上高等

500,000円

B: Aの期間に対応する前年又は前々年1か月間の売上高等

1,000,000円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

減少率 80.0% (実績見込み)

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等

100,000円

D: Cの期間に対応する前年又は前々年の2か月間の売上高等

2,000,000円

(注2) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) _____には、「販売数量の減少」又は「売上高

(注3) 企業全体の売上高等を記載。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融
- ② 本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対し

経商経第 _____号
年 _____月 _____日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: _____年 _____月 _____日から _____年 _____月 _____日まで

コロナの影響を受けるようになった時期より前の直近売上高を記載

- ・令和2年2月からコロナの影響を受けている場合、
Bには令和2年1月、
Dには平成31年2~3月の売上高合計を記載
- ・令和2年3月からコロナの影響を受けている場合、
Bには令和2年1月、
Dには令和2年2月、平成31年3月の売上高合計を記載

さいたま市長 清水 勇 人

(記載例)直近1か月を令和3年1月とした場合

中小企業信用保険法第2条第6項の規定による認定申請書

※鉛筆や消せるボールペンの使用不可

(あて先) さいたま市長

6か月平均売上高

さいたま市内の事業所住所を記載
本店が市外の場合は両方記載

令和●年●月●日

(申請者)

住所

さいたま市浦和区常盤6-4-4

※自署でない場合は実印を押印してください。

氏名

株式会社●●

(名称及び代表者氏名)

●●●●

電話番号

048-●●●●-●●●●

6か月平均売上高の場合は記載
「6か月合計売上高」ではないので要注意

自署の場合は押印不要。
自署でない場合は、実印を押印。

私は、新型コロナウイルス感染症の発生に起因して、現在、金融取引の正常化の妨げとなっており、かつ、下記のとおり売上高等も減少しております。こうした事態の発生に支障が生じておりますことから、中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき、認定を申請いたします。

記

1 事業開始年月日

平成●年●月●日

2 (1) 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

B - A

B × 100

A : 信用の収縮の発生における最近1か月間の売上高等

500,000円

B : Aの期間に対応する前年又は前々年1か月間の売上高等

1,000,000円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

(B + D) - (A + C)

B + D × 100

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等

100,000円

D : Cの期間に対応する前年又は前々年の2か月間の売上高等

2,000,000円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由※必ず記載してください。

※必ず記載してください

新型コロナウイルスの影響により、受注が減ったため

必ず記載

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会に認定を申請する場合は、
②認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関等に相談を行う必要があります。

経商経第

号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 年 月 日から 年 月 日まで

さいたま市長 清水 勇 人

15%以上
小数点2位以下切捨て

減少率 50.0% (実績)

減少率 80.0% (実績見込み)

コロナの影響を受けるようになった時期より前の直近売上高を記載

・令和2年2月からコロナの影響を受けている場合、
Bには令和2年1月、
Dには平成31年2~3月の売上高合計を記載

・令和2年3月からコロナの影響を受けている場合、
Bには令和2年1月、
Dには令和2年2月、平成31年3月の売上高合計を記載

(記載例)直近1か月を令和3年1月とした場合

※鉛筆や消せるボールペンの使用不可

売上高及び売上見込み明細表

(セーフティネット保証4号、危機関連保証 認定申請書付属資料)

6か月平均売上高の場合は「8～1」と記載
「6か月合計売上高」ではないので要注意

単位 (円)

	最近の売上高実績 (見込)	新型コロナウイルスの影響を受ける 直前同期の売上高等 (B)
1月	500,000	1,000,000
2月	(100,000)	1,000,000
3月	(0)	1,000,000
合計	600,000	3,000,000

コロナの影響を受けるようになった時期より前の直近売上高を記載
・令和2年2月からコロナの影響を受けている場合、令和2年1月と平成31年2～3月の売上高を記載
・令和2年3月からコロナの影響を受けている場合、令和2年1、2月と平成31年3月の売上高合計を記載

※ 見込については、金額に () を付けてください。

上記内容について、事実と相違ありません。

令和●年 ●月 ●日

(申請者)

住所 さいたま市浦和区常盤6-4-4
株式会社●●

氏名 ●● ●●

(名称及び代表者の氏名)

(記載例)直近1か月を令和3年1月とした場合

セーフティネット保証 第2条第5項第5号 () 認定に関する事業内容確認書

※鉛筆や消せるボールペンの使用不可

1. 最近1年間の売上高等について

○当社(私)の主たる業種は 総合工事 業です。

○最近1年間の売上高に占める業種の割合(%) [指定業種に○印を付する]

○印	業 種	割合(%)
a	土木工事業	100%
b		%
c		%
d		%
e		%

6か月平均売上高の場合は「8~1」と記載「6か月合計売上高」ではないので要注意

2. 最近3ヶ月間の売上高等について

○総売上高等 単位：円

	最近3ヶ月間の売上高等(A)	前年同期の売上高または新型コロナウイルスの影響を受ける直前同期の売上高等(B)
1月の売上高等	500,000	1,000,000
2月の売上高等	(100,000)	1,000,000
3月の売上高等	0	1,000,000
合 計	600,000	3,000,000

○対象となる指定業種(a b c d e)の 単位：円

	最近3ヶ月間の売上高等(A)	前年同期の売上高または新型コロナウイルスの影響を受ける直前同期の売上高等(B)
月の売		
月の売		
月の売		
合 計		

申請書が様式第5(イ)①と様式第5(イ)④とでは、比較する直前同期の売上高が異なります。
 ・様式第5(イ)①⇒コロナの影響を受けるようになった時期は考慮せず、前年同期の売上高を記載し比較
 ・様式第5(イ)④⇒令和2年2月からコロナの影響を受けている場合、コロナの影響を受けるようになった時期より前の直近売上高(令和2年1月、平成31年2、3月の売上高)を記載し比較

上記内容について、事実相違ありません。

令和●年 ●月 ●日

(申請者)

住 所 さいたま市浦和区常盤6-4-4

氏 名 株式会社●●●●●●●●

(名称及び代表者の氏名)